

議会改革の 取り組み

議会の活性化と議会及び議員の責務を自覚し、
市民の負託に応えられる議会を目指して

当市議会では、議会基本条例を基に議会改革及び議会活性化が図れるよう協議を行うため、平成22年12月21日議会改革検討委員会（委員長：佐藤克夫議員、8名で構成）を設置しました。各会派から検討項目が出され、議会改革検討委員会で検討するもの、また議会運営委員会（委員長：菊池嘉穂議員、10名で構成）で検討するものに区分され、それぞれ検討を行っております。その検討の内容を紹介します。



短期検討項目の「常任委員会の活発化」では、議案の審査方法、所管事務調査の定期開催、常任委員会活動の議会報告や参考人制度及び公聴会制度の活用について検討が行われています。「議員間の自由討議」では、今年度市政調査会（会長 佐藤邦夫議員、全議員で構成）の事業として計画されており、今後議員間の自由討議のあり方を検討していくことなどが協議されています。検討項目は次のとおりです。



当市の議会改革の取り組みについて
視察する山形県新庄市議会（7/5）

議会改革検討委員会では、各会派から提出された検討項目を、短期・中期・長期に区分し検討を進めています。

「議会改革検討委員会」の取り組み

議会運営委員会では、議会改革の検討に先立ち、「本会議開会時における市民憲章の唱和」「本会議での議員の呼び方の変更」「本会議開会・閉会時の起立あいさつ」を23年3月定例会から実施しております。議会運営委員会においては短期・中期に区分し、短期検討項目の「行財政改革特別委員会の設置」は、設置の有無は会派代表者に委ねることになり、会派代表者会議で協議の結果、設置はしないこととなりました。「議案審議における発言制限（3回まで）の撤廃」は撤廃は行わず現行のとおりとな

「議会運営委員会」の取り組み

議会改革検討委員会の検討内容

区分	検討項目	結果
短期	1 常任委員会の活発化	検討中
	2 議員間の自由討議	検討中
中期	3 議長、副議長の2年交代	検討中
	4 市政方針の総括	検討中
	5 人事案件についての採決	検討中
	6 政務調査費の増額	
長期	7 通年議会	
	8 議員定数の見直し	
	9 議員報酬	
	10 議決事項の拡大	

平成23年7月11日現在